

自動運転に対応した道路空間に関する検討会（第2回） 議事概要

1. 日時

令和元年8月28日（水）10:00～12:00

2. 出席者

＜委員＞ 羽藤英二座長、大口敬委員、塩見康博委員、
浜岡秀勝委員、福田大輔委員

3. 議事

- (1) 自動運転の実用化に向けた日本自動車工業会の取り組み（乗用車領域）
- (2) トラック隊列走行の状況と課題
- (3) 安全運転支援技術における“通信の可能性”
- (4) 海外の動きについて

4. 議事概要

- (1) 自動運転の実用化に向けた
日本自動車工業会の取り組み（乗用車領域）（ヒアリング）
日本自動車工業会より、自動運転技術の実現と普及に向けた道路インフラ（路面標示等）や通信インフラ（道路環境情報等）の必要性等について説明を行った。
- (2) トラック隊列走行の状況と課題（ヒアリング）
日本自動車工業会より、トラック隊列走行をとりまく状況や商業化に向けての課題と対応について説明を行った。
- (3) 安全運転支援技術における“通信の可能性”（ヒアリング）
（株）NTTドコモより、5Gの導入意義や導入スケジュール、活用イメージ等について説明を行った。
- (4) 海外の動きについて
事務局より、米国の都市行政実務担当者が作成した「BLUEPRINT FOR AUTONOMOUS URBANISM」について紹介を行った。

各委員より、自動運転やトラック隊列走行の実現に向けた課題、5Gを活用した安全支援技術における可能性、自動運転に係る海外の動きについて、議論が行われた。